

平成 22 年 (' 10) 6 / 25

第 6 4 号

火事と救急は

局番なし 119 番



発 行

吹田市防火連合会

吹田市江坂町 1 丁目 2 1 - 6

吹田市消防本部内

電話 (06) 6193-0119 (代表)

平成 2 2 年度全国統一防火標語

「消したかな」 あなたを守る 合言葉



火災のない明るい吹田市を築きましょう

◆協会だより◆

吹田市防火連合会名簿 *敬称略			
役 職	氏 名	事 業 所 名 等	所 属
相 談 役	阪 口 善 雄	吹田市長	
〃	俊 多 希 憲	吹田市消防長	
会 長	市 川 盛 壽	豊津振興市場協同組合	公衆・会長
副 会 長	金 谷 高 義	アサヒビール(株) 吹田工場	工危・会長
会 計 監 査	石 井 章 雄	サニーストンホテル	公衆・副会長
会 員	川 野 正 善	吹田市千里市場商店会 協同組合	公衆・副会長
〃	木 村 友 彦	クラブ・アルドール	公衆・副会長
〃	山 田 寿 一	D I C (株)吹田工場	工危・副会長
〃	西 林 秀 幸	(株)日本触媒吹田工場	工危・副会長
〃	日 向 伸	山文油化(株)吹田工場	工危・副会長
〃	天 野 正 夫	(株)NEOMAX マテリアル	工危・副会長
〃	橋 本 浩	(株)橋本工務店	建設・会長
〃	橋 本 治	橋本建設(株)	建設・副会長
〃	田 中 敏 之	栄電気(株)	建設・副会長
〃	中 村 英 夫	(株)江坂設備工業	建設・副会長
〃	渡 邊 眞	(株)ワタナベ	建設・副会長
〃	阪 本 緑	吹田市家庭防火クラブ 連絡協議会 (上山手)	家庭・会長
〃	笹 川 順 子	吹田市家庭防火クラブ 連絡協議会 (川面)	家庭・副会長

公衆・吹田市公衆集合場防火協会
 工危・吹田市工場危険物防火協会
 建設・吹田市建設業防火協会
 家庭・吹田市家庭防火クラブ連絡協議会

吹田市防火連合会

6月25日(金) 総会(千里山 柏屋)

吹田市工場危険物防火協会

4月15日(木) 役員会(消防本部)

6月2日(水) 総会(東急イン)

吹田市建設業防火協会

4月13日(火) 幹事会(消防本部)

6月3日(木) 総会(東急イン)

幼年消防クラブ(吹田市立片山幼稚園)

吹田市公衆集合場防火協会

4月16日(金) 役員会(消防本部)

6月18日(金) 総会

(サニーストンホテル)

吹田市家庭防火クラブ連絡協議会

5月12日(水) 総会(消防本部)

吹田市防火さつき会

4月19日(月) 総会(消防本部)

注意! あなたの事業所が

狙われている

- ・消火器の不適切な点検の被害が多発しています。
- ・トラブル防止のポイント
 - ・はっきりと点検を拒否する。
 - ・契約書にハンコを押さない。
 - ・所長、店長さんが知っていてもだめです。パート・アルバイトさんにも、説明しましょう。

サイン、ハンコをもらえば
 こちらのもの・・・



◆ 消防本部人事異動（課長級以上）（平成22年4月12日現在） ◆

・消防本部理事 （大規模・特異災害担当）	松中 唯人 （消防本部理事総務予防室長事務取扱）	・南消防署副署長 （第1警備担当）	内田 春夫 （東消防署予防司令）
・総務予防室長	室谷 龍一 （南消防署副署長 第1警備担当）	・南消防署副署長 （第2警備担当）	木田 雅弘 （北消防署福署長 第1警備担当）
・消防本部総括参事 （総合防災・服務規律担当）	山崎 清治 （消防本部総括参事 政策推進部総括参事兼任）	・北消防署副署長 （第1警備担当）	金崎 広和 （西消防署副署長 第2警備担当）
・消防本部総括参事 指令調査課長事務取扱	中村 雅 （警備課長）	・西消防署副署長 （第1警備担当）	池上 毅春 （北消防署予防司令）
・南消防署長	村上 博之 （東消防署長）	・西消防署副署長 （第2警備担当）	下川 健次 （南消防署福署長 第2警備担当）
・西消防署長	宮田 博史 （消防本部総括参事 指令調査課長事務取扱）		
・東消防署長	高松 啓一 （西消防署副署長 第1警備担当）		
・予防課長	前田 昌史 （予防課長代理）		
・警備課長	中西 康太 （警防指令室参事）		
・警防指令室参事	岩熊 健三 （指令調査課指令調査第2司令）		
・救急救助課長	廣瀬 栄二 （予防課長）		

住宅用火災警報器を設置しましたか？

・今お住まいの住宅は、平成23年5月31日までに設置が必要です。

・設置場所

寝室及び階段に設置します。（台所もお勧めします）

・購入等

右のNSマークの付いているものを選びましょう。



・その他注意点

不適切な訪問販売にご注意ください。



◆ 吹田市危険物安全講演会 ◆



講演会の様子

平成22年6月8日（火）、吹田市消防本部8階研修室において、吹田市危険物安全週間の実施行事として、ダイセル化学工業株式会社レスポンスブル・ケア室主任部員の大和勉氏に講師をお願いし、「企業の安全文化～最近の事故事例に学ぶ～」と題した講演会を開催しました。当日は、吹田市内の危険物事業所の関係者、市民及び消防職員等が多数出席した中、各種災害の事故事例などを挙げていただき、その対策と日頃からの取り組みの大切さなど、保安防災に非常に参考となる講演でした。

#7119 救急安心センターおおさか

救急医療相談窓口 救急安心センターおおさか

病院に行ったらいいの？
救急車を呼んだ方がいいの？
応急手当の仕方が分からない。
…など

救急車？
病院？

#7119
(携帯電話・固定電話(プッシュ回線))

06-6582-7119
(固定電話(IP・ダイヤル回線など))

24時間 365日体制

《緊急時は、迷わず 119番へ》
市民からの救急医療相談を「医師」「看護師」「相談員」が24時間受付します。

吹田市消防本部

Poster design: 大阪アソシエーション専門学校 原田道子 小宮原友梨

迷ったらまずここへ ～救急医療相談窓口～

「病院へ行ったらいいの？」
「救急車を呼んだ方がいいの？」
「応急手当の仕方が分からない。」

・・・など

迷ったらまずここへ電話してください。



市民からの救急医療相談を「相談員」「看護師」「医師」が24時間・365日受付します。



相談の結果、緊急性がある場合は直ちに救急車が出場します。

緊急時には迷わず119番を！



注意

健康相談、医薬品情報に関するもの及びセカンドオピニオン、精神科、小児育児等#8000関係などに関しては#7119では相談できません。

問い合わせ先 吹田市消防本部 指令調査課 電話 06-6193-0119

事業所訪問

日本純良薬品（株）

日本純良薬品株式会社は、昭和20年に活性炭の製造を目的に設立された「日本炭素工業株式会社」を前身とし、昭和23年に医薬品「スルファミン」の製造を開始したのに伴い、現社名に変更して以来、有機化学薬品の製造販売を事業として65年の歴史を刻んでいます。昭和29年には日本で初めて、水素還元アルキル化法による写真薬中間体メトールの生産に成功するなど、技術開発に注力し、確立した水素還元技術をベースに、医薬品や農薬、写真薬、染料など、私たちの生活に無くてはならない種々な製品の原料となる有機化合物を開発し、供給することにより社会に貢献してきました。

近年は、液晶や半導体の製造に使用される電子材料薬品の開発に鋭意取り組んでおり、これまでに培ってきた高い製造技術と、金属の含有量をppb（10億分の1）の精度で測定できる分析技術の確立により、お客様に満足いただける製品を提供しています。

当社は、平成11年に認証を取得したISO9001品質マネジメントシステムと、医薬品製造業の許可要件であるGMP基準に適合した、高度な品質保証体制を構築し、「顧客に信頼され、満足される品質」を合言葉に品質改善に取り組んでいます。



医薬用濾過設備(GMP対応)



超微量金属分析装置(ICP-MS)

また、平成17年にはISO14001の認証を取得し環境保全活動を進めています。

当社の基幹技術である水素還元反応は、他の還元方法に較べて産業廃棄物がほとんど発生しない、環境に優しい技術ですが、更なる環境負荷の低減に向けて、溶剤のリサイクルや再資源化、省エネルギーなどの改善に取り組んでいます。

工場においては、消防法の危険物を始め、多種多様な化学物質を取り扱うため「安全第一」、「事故災害は絶対に起さない」を基本理念として、全員参加のRC活動を実施し、今後とも地域との共存共栄を図っていきます。

◆ 表 彰 ◆

【市民表彰（初期消火活動）】

平成22年1月11日（月）に吹田市山田西4丁目で発生したマンション火災において、住民の澤田宏幸氏と岩崎享喜氏は消火器を使用し、迅速かつ適切な初期消火を行い、火災による被害を最小限にとどめた功績。

【分隊表彰（火災防ぎょ活動）】

平成22年1月8日（金）に吹田市南金田2丁目で発生した住宅火災において、迅速的確な防ぎょ活動を行い、火災による被害を最小限にとどめた功績。

西消防署 第1警備 タンク車分隊

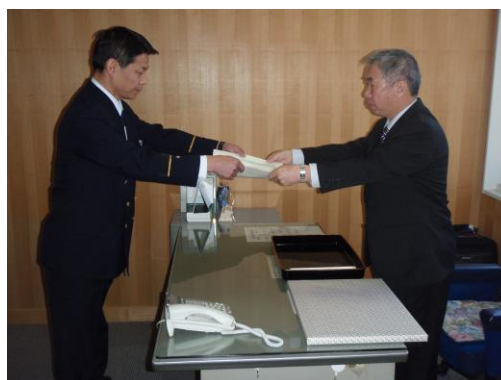
西消防署 第1警備 ポンプ車分隊

南消防署 第1警備 ポンプ車分隊

南消防署 南正雀出張所 ポンプ車分隊

【感謝状（人命救助）】

平成22年3月30日（火）指令調査課指揮支援第2担当の出原 宏司令が、平成22年3月20日（土）帰省途上、那智勝浦町で発生した建物火災において、人命救助活動に貢献したことにより、来庁した那智勝浦町消防本部の東 正通消防長から感謝状を受けました。また、平成22年5月14日（金）当市消防本部 俊消防長から表彰状が授与されました。



◆ 大 阪 府 消 防 表 彰 式 ◆

平成22年3月21日（日）エル・おおさか（大阪府立労働センター）において、平成21年度大阪府消防表彰式が開催され、吹田市御旅町家庭防火クラブが地域の火災予防の普及に多大な貢献をした功績により、一般消防功勞表彰を受けました。

表彰式には、吹田市家庭防火クラブ連絡協議会 阪本 緑会長、吹田市御旅町家庭防火クラブ 畠中 あき子会長が出席されました。



阪本会長（左側）、畠中会長（中央）

◆ 第 1 4 回 危 険 業 務 従 事 者 叙 勲 ◆

元消防職員の井上奉身氏が著しく危険性の高い業務に精励した功績により、平成22年5月6日（木）に大阪府知事から危険業務従事者叙勲を伝達されました。

同氏は、5月13日（木）に東京都新宿区の日本青年会館において行われた、総務省消防庁長官からの伝達式にも出席されました。



◆ せんりこどもカーニバル ◆

平成22年4月29日(木)千里ニュータウンの恒例行事「第42回せんりこどもカーニバル」が千里南公園で開催され大勢の家族連れでにぎわいました。なかよし広場前のステージでは、吹田市消防音楽隊も出演し、緑の中爽やかな演奏と「#7119」を題材にした寸劇を披露し、来場者の皆様から拍手をいただきました。また、北消防署が展示した消防車の前では、現場外とうを着用し、記念撮影をするたくさんの親子の姿が見られました。



◆ 幼年消防クラブ結成 ◆

市内で24、25番目の幼年消防クラブとして、吹田市立片山幼稚園と吹田市立江坂大池幼稚園に幼年消防クラブが結成され、平成22年5月24日(月)と6月6日(日)の両日、村上南消防署長、宮田西消防署長から法被が、吹田市防火連合会からペナントが贈呈されました。また、5月24日には、吹田市制70周年記念イメージキャラクターの「すいたん」が登場し、園児たちは大喜びでした。



吹田市立片山幼稚園



吹田市立江坂大池幼稚園

◆ 国際消防救助隊 (IRT) 合同訓練 ◆

平成22年2月9日(火)、10日(水)の両日、大阪市平野区の大阪市営住宅解体現場を訓練会場として、大阪府下の国際消防救助隊合同訓練が行われ、吹田市消防本部から救急救助課の隊員4名(救助工作車1台)が参加しました。訓練は、大阪府下の7消防本部42名が参加したほか、警察、海上保安庁、災害医療チームが参加し、実際の住宅を使用して建物が倒壊した状況を再現した中で実施されました。

国際消防救助隊は、高度救助隊(中核市同等)又は特別高度救助隊(政令指定都市)を配置している全国77消防本部599名の隊員で編成されており、海外で大規模な災害が発生した場合、その被災国等からの救援要請を受けて、消防庁長官が国際消防救助隊員登録消防本部に派遣を要請する体制を取っています。

